

教材教具および題材	学部	授業名（主たる教科領域）	執筆者
ストリングアート	高	美術 Ⅱグループ (美術)	中川彩加

<ねらい>

手先を用いて、釘を打ったり、糸をかけたりすることができる。  
安全に気を付けて、焼き板をすることができる。



<内容（作成方法・使用方法・工夫点など）>

- 焼き板をする。
- 好きな花瓶の形を選び、キリで穴をあける。
- 金槌を用いて、キリで穴をあけた部分に釘を打つ。
- 釘を打つ際は、打ち込みすぎること防止するために、洗濯バサミやクリップを用いて一定の間隔を開けて打てるように工夫した。
- 糸を釘に巻き付けて花瓶の枠を表現する。
- 花（造花）を接着し、リボンを付ける。

<良かった点・改善点（児童生徒の反応を含め）>

- 焼き板は、色が変わる様子を楽しんで取り組むことができた。
- 手順が分かると、一人で黙々と取り組む生徒が多く見られた。
- 糸を釘に巻き付ける活動は、指先を用いるので、手元に集中して取り組むことができた。

<その他（材料、費用、購入先等）>

- 板（長細い板をカットして活用）・ガスバーナー・タワシ・タオル
- キリ・釘・糸・花（100円均一）

